

(様式)

令和元年度第3回但馬圏域地域医療構想調整会議 開催結果報告

圏域名	但馬圏域
日時	令和2年3月26日(木) 13:30~15:30
場所	豊岡総合庁舎 401会議室
議長	田中 洋 部会長(豊岡市医師会長)
出席者	欠席:枚田部会員、富会員、阪本会員、村瀬会員 代理人が出席:足立部会員、武田部会員、砂治部会員、松岡部会員、 竹村部会員、中田部会員、吉野会員、橋本会員、松田会員 以外は、別紙構成員名簿のとおり本人出席 ※但馬圏域医療機関等連絡会議と合同開催
議事次第 概要	(議事) 1) 但馬圏域地域災害救急医療マニュアル改訂(案)について 2) 公立・公的医療機関等の具体的対応方針の再検証等について
内容	<議事> ◇議事1)について、資料「但馬圏域地域災害救急医療マニュアル改訂(案)」に基づき、事務局より改訂の経緯、主な改訂箇所について説明を行い、改訂(案)で了承をいただいた。 ◇議事2)について、資料「公立・公的医療機関等の具体的対応方針の再検証等」に基づき、事務局及び対象医療機関から説明。 ・事務局からは、具体的対応方針の再検証等についての経緯等を説明。 ・対象4病院からは、自院の検討方針を説明。 (公立村岡病院) ・42の病床を保有しており、今年度の病床機能では「回復期」として報告済み。また、実際においても回復期として稼働している。 (公立香住病院) ・地域において担う役割等については、現状と変わりなく将来においても変更なし。 ・病床機能については、令和元年度の病床機能報告で、50床すべて「回復期」として報告済み。将来においても「回復期」として報告。

<p style="text-align: center;">内 容</p>	<p>(出石医療センター)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今後の担うべき役割として、プライマリ・ケアを中心に地域医療を継続して行っていく。また、持つべき病床機能としても回復期医療を提供する。 ・病床機能についても、令和元年度で「回復期」として報告済み。 <p>(日高医療センター)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・何年か前にあり方検討が行われ、眼科医療・透析医療・訪問診療を担う方針でやってきたが、この度、眼科医療を豊岡病院に移転することになり、基本計画の見直しが必要になった。 ・病床機能及び病床数についても、今後、眼科機能の移転に伴い検討する。 <p>将来的な病床数についても、今後の検討になる。</p> <p>◇ 公立村岡病院・公立香住病院・出石医療センターについて、各病院から説明してもらった具体的対応方針で了承をいただいた。 また、日高医療センターについては、公立豊岡病院への眼科機能移転、病床機能等の具体的対応方針を令和2年度以降随時協議していくことで了承をいただいた。</p>
<p style="text-align: center;">協議が調った 事項</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・但馬圏域地域災害救急医療マニュアルについては、改訂(案)で了承を得た。 ・公立・公的医療機関等の具体的対応方針の再検証等について、各医療機関からの説明による方針で了承を得た。 (日高医療センターについては、令和2年度以降の継続協議)
<p style="text-align: center;">次回以降の予定</p>	<p style="text-align: center;">未 定</p>
<p style="text-align: center;">作 成 者</p>	<p>豊岡健康福祉事務所企画課 主査 濱 朋秀</p>